

令和 8 年 9 月 2 1 日
県土整備部河川環境課
0 4 3 - 2 2 3 - 3 1 5 0

高滝ダムにおける緊急放流（異常洪水時防災操作）の実施について

（9月21日20時30分発表）

高滝ダム流域では、引き続き激しい降雨が続いており、ダムに水を貯められる限界量を超えるおそれが強くなりましたので、21時30分から緊急放流（異常洪水時防災操作）を実施します。

緊急放流（異常洪水時防災操作）が開始した後、放流した水が下流に到達するまでに時間がかかるため、直ちに水位が上昇しない場合があります。県民の皆様は2階に上がるなど、すぐに命を守る行動をとってください。

緊急放流（異常洪水時防災操作）実施予定日時

令和8年9月21日（月曜日） 21時30分※から

なお、緊急放流（異常洪水時防災操作）について、流域市には伝達しています。

※降雨状況により実施時間が早まる可能性があります。

緊急放流（異常洪水時防災操作）の概要

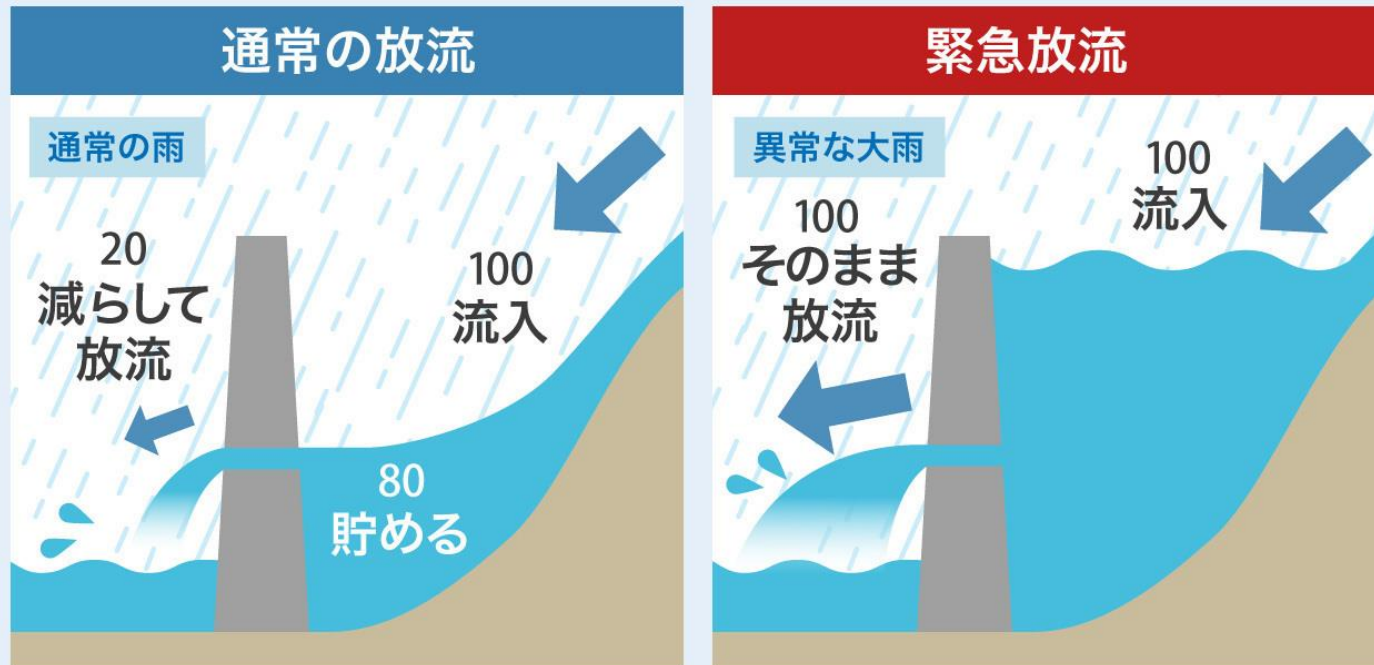
上流からの水を貯留するダムとしての機能を確保したうえで最大限に水を貯められる水量（洪水調節容量）を超えて水が流入する可能性が生じた際に、流れ込む水の量と同じ量を下流に流す操作

問合せ先

県土整備部河川環境課 河川維持室長 伊藤

0 4 3 - 2 2 3 - 3 1 5 0

緊急放流（異常洪水時防災操作）とは



大雨でダムが満水に近づいた時…

下流の河川の急激な水位上昇を防ぐため、放流量を徐々に増加させ、ダムに流入した水をそのまま下流に流す

「ダムに貯めこんだ水を一気に放流する」のではない

緊急放流（異常洪水時防災操作）が予告されたら

ダムが低く抑えていた下流河川の水位が上昇する恐れ

下流の地域にいる人がとるべき行動は？

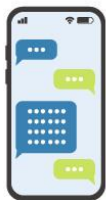
⇒ 自治体からの避難情報を確認、早めの避難行動を

情報入手する手段

自治体



防災行政無線



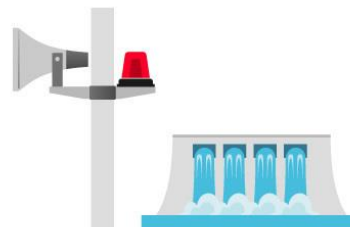
メール・SNS など

メディア



インターネット
スマホアプリ
テレビ・ラジオなど

ダム管理者



サイレン



警報車